



美杉中学校だより

みんなが幸せになれる学校
すすんで学び行動しよう
ぎぶあっぴしない

第 23 号
令和6年 3月12日発行
美杉中学校長

明日、3/13 卒業証書授与式

3月13日（水）。明日は、いよいよ卒業式です。6名の3年生のみなさん、おめでとうございます。

新型コロナウイルスに翻弄されたこの数年間でしたが、みなさんにとって義務教育最後のこの1年間は、狭く、閉じこめられた世界からようやく解放されたような時間だったのではないのでしょうか。大きな声を出して躍動した「春のスポーツ祭」、平和の尊さを改めて感じられた「修学旅行」、全校で心をつなげた「文化祭」、地域の方へ日頃の恩返しの意味も込めた「みすぎ秋まつり」。それらの一つ一つが、大きな思い出となり、仲間とのつながりを再確認する場となったのではないのでしょうか。

この1年間、3年生のみなさんを見てきて思うことは、一人ひとりの心の温かさです。1学期の始業式で『ほっ』とできる仲間になってください』という話をしました。3年生の6人の姿は、見ている人までも『ほっ』とさせてくれる、そんな雰囲気を作っていました。1、2年生の人たちは、どんな風に見ていたのでしょうか？自分たちも『ほっ』とできる仲間になっているのでしょうか？3年生のみなさんは、この3年間、美杉中で成長した姿を見せて、明日、この美杉中から羽ばたいていきます。1、2年生の人たちは、それぞれ、次の学年の準備ができていますか？3年生の人たちが、安心して「美杉中は任せたぞ」と言える、そんな姿で、3年生を送り出したいと思います。

三年生を送る会 <ともに過ごした3年生へ 感謝の気持ちを>



卒業式に先立って、2月26日(月)、生徒会主催の「三年生を送る会（三送会）」が行われました。

全学年での「学校かくれんぼ」3年生は強かったですね。ブラスアンサンブル部の演奏。1、2年生がそれぞれ学年で考えた出し物。時間の経つのを忘れるぐらい楽しいものでし



た。こうして、全校生徒で、三年生を送る会ができるのも、美杉中学校ならではですね。春は、出会いと別れの季節と言います。3年生の人たちと別れるのは、寂しいものではありませんが、こうして、最後に、楽しい時間を共にできたことは、在校生にとっても良い思い出となったのではないのでしょうか。

3年生のみなさん、今までありがとう。これからは、自分の未来に向かって頑張ってください。

【ちょっと一言】

みなさんは「38倍の法則」を知っていますか？

$$1 \times 1.01^{365} = 37.8$$

$$1 \times 0.99^{365} = 0.03$$

つまり、毎日、昨日の自分より0.01（百分の一）の努力を増やしていけば、1年後には、約38倍のちからをつけているが、毎日、昨日の自分より0.01（百分の一）さばれば、1年後には、ほぼゼロになってしまうということです。ほんのわずかな努力の積み重ねが、1年間で38倍になるか、ゼロになってしまうかの違いを生みます。みなさんは、どちらを選びますか？